いわて未来づくり機構だより

~第 11 号~

発行日　平成 23 年 8 月 10 日

「いわて未来づくり機構」は、県内各界、各層の組織の横断的かつ意欲ある「参画」「連携」を実現し、さらに、各組織の知恵を結集し、スピード感を持って「実践」することにより、地域の総合的な発展を目指す新しいネットワークです。

会員の皆様には、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。「いわて未来づくり機構」は、皆様の御支援・御協力を賜り、設立より４年目を迎えることができました。

本号では、去る７月 19 日に開催された平成 23 年度第１回ラウンドテーブル及び総会を中心に報告いたします。

事業報告

H23 第１回ラウンドテーブル

平成 23 年7月 19 日(火)の 15 時 30 分から、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、平成 23 年度第1回ラウンドテーブルが開催されました。

先に御本人から申し出のあった永野勝美氏（前(社)岩手経済同友会代表幹事）の退任が承認されました。

続いて、新メンバーとして、岩手銀行頭取で、(社)岩手経済同友会代表幹事の高橋真裕氏が承認されました。

その後、永野氏の後任の共同代表として、谷村邦久氏（岩手県商工会議所連合会副会長）と高橋真裕氏が共同代表に選任されました。

さらに、3年間の検討を終了した第1作業部会(1次産品の高機能化)の廃止と、新たに大震災からの復興に向けて「公募型復興企画推進作業部会(仮称)」の設置が承認されました。

H23 総会

総会の第1部では、共同代表である藤井克己岩手大学学長からのあいさつに続いて、総会に先立って開催されたラウンドテーブルにおいて（社）岩手経済同友会代表幹事の高橋真裕氏のメンバーへの就任が承認されたことが報告され、同氏が就任のあいさつをしました。

次に、平成 22 年度実績報告(案)及び平成 23 年度事業計画(案)を岩手大学小野寺純治教授から説明しました。

さらに、第1から第3までの作業部会の座長等から3年間の検討結果を取りまとめた報告書の概要を説明し、御出席の皆様から承認いただきました。

最後に、東日本大震災からの復興に向けて『がんばろう岩手　つながろう岩手』緊急アピールが採択されました。

第2部として、岩手県理事兼復興局副局長、廣田淳氏より、「岩手県東日本大震災津波復興計画／復興基本計画案」について講演していただきました。

なお、総会の概要は、機構のホームページで御覧いただけます。







緊急アピール

『がんばろう岩手　つながろう岩手』緊急アピール

本県は、去る３月 11 日、国内観測史上最大のマグニチュード 9.0 という東北地方太平洋沖地震と津波に見舞われ、多くの方々が亡くなり、また、行方不明となるなど未曾有の大被害を受けました。

私たち岩手県民は、明治、昭和の三陸大津波をはじめ、繰り返し大きな災害に見舞われてきましたが、先人は、結（ゆい）の精神により、助け合い、励まし合いながら克服してきました。私たちも、何としてもこの苦難を乗り越え、この岩手を次の世代に引き継いでいかなければなりません。

この余りに大きな自然災害を前にする時、この度、世界遺産に登録された平泉が、12 世紀、多くの命が犠牲となった戦乱による荒廃から立ち上がり、平和な理想郷を目指した際の、人と人との共生、人と自然との共生の理念を胸に、復興に臨んでいくべきものとの思いを新たにします。

岩手県が県内各層の方々と共に取りまとめた復興基本計画案では、「安全の確保」「暮らしの再建」「なりわいの再生」の原則の下に、「いのちを守り　海と大地と共に生きる　ふるさと岩手・三陸の創造」を目指して取り組むこととしています。

オール岩手の官民協働のネットワークである「いわて未来づくり機構」は、この計画の目指す姿の実現に向けて、地域を担う人材の育成や、三陸の海の資源を活用した新産業創出など、地域と一体となって復興に取り組んでいくことを会員の総意としてアピールするものです。

平成２３年７月１９日

いわて未来づくり機構

共同代表　藤井克己(岩手大学学長)

共同代表　谷村邦久(岩手県商工会議所連合会副会長)

共同代表　高橋真裕((社)岩手経済同友会代表幹事)

共同代表　達増拓也(岩手県知事)

機構の活動

■ 岩手大学フェア 2011

『がんばろう岩手！　岩手大学フェア 2011』が7月6日（水）から7月 10 日（日）まで、東京銀座の「いわて銀河プラザ」において開催されました。

このフェアは、「岩手大学」と「いわて未来づくり機構」の共催により、岩手大学が、県内企業に協力して製品化された商品を展示販売するものです。今年度は、特に東日本大震災津波の被災地の企業の商品も加え、多くの来場者でにぎわいました。



＜出品企業＞

(有)一関ミート、㈱須藤食品、(有)いわて西澤商店、岩手大学農場、(有)藤原アイスクリーム工場、㈱中原商店、農業生産法人㈱更木ふるさと興社、㈱イースト、㈱亀屋、㈱丸勘商店

＜被災地の出品企業＞

㈱佐幸本店、久慈琥珀㈱、おみなや、きのこのＳＡＴＯ販売㈱、(有)木村商店

今後の予定

■ ラウンドテーブル

今年度の開催予定は、下記のとおりです。

(1)　第２回　　11 月頃　　(会場：岩手大学)

(2)　第３回　　２月頃　　(会場：岩手銀行)

いわて未来づくり機構　事務局からのお知らせ

会員各機関の代表者、担当者、メールアドレス等に変更があったら、事務局の和山までお知らせください。

なお、平成 23 年４月１日より、事務局は、盛岡駅西口のアイーナから県庁・政策地域部に移転しました。

電　話：019-629-5217（FAX019-629-5254）　E-mail：t- wayama@pref.iwate.jp　〒020-8570　盛岡市内丸 10-1

ホームページ　http://iwatemirai.com/　会員用ホームページ　http://iwatemirai.com/xoops/